



伝統美を受け継ぐ隠し技

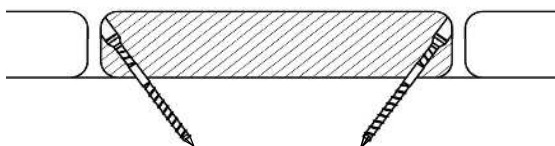
施工実例 禅坊靖寧デッキ

ウッドデッキObiRED+Gywood+AZN3900×130×25斜め打ちビス施工

表面にビスが無いので足触りがスムーズで心地良い

デッキ材を美しく施工

デッキ材側面から固定！
表面にビスを使わないから
美観性・施工性抜群！

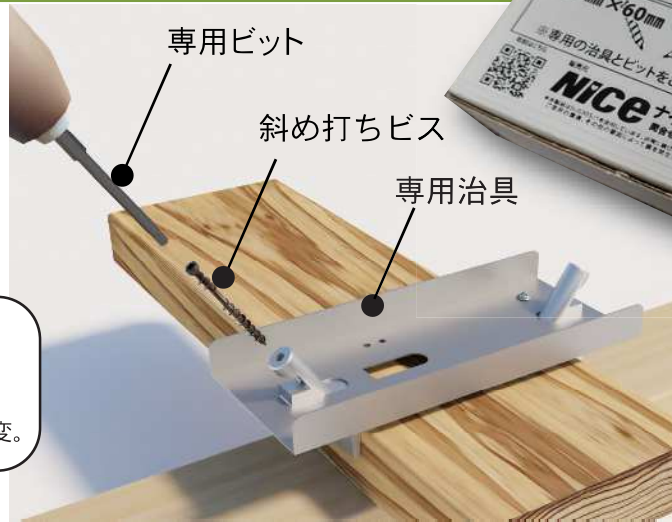


今までのビス打ちに無い画期的な施工方法



一般的なビス施工

表面からビスを打つと
ビス廻りの経年劣化が気になる。
素足での足触りが気になる。
施工時にビスをきれいに打つために墨出しが大変。



こんな悩みを解決します→ 治具で固定しビスをセット。ガイドに沿って打ち込むだけ

斜め打ちビスの使用方法



1 デッキ材の幅に合わせて爪をセット

140mm 130mm 90mm 80mm

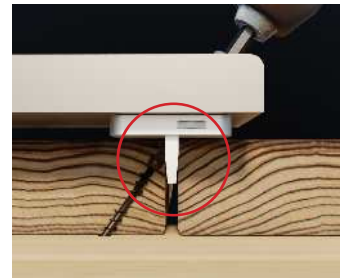
デッキの幅

爪の取付位置を調整することで
80mm・90mm・130mm・140mm中のデッキ材に対応。

▼ガイドでホールドしたまま両サイドから打てます



ガイド爪がスペーサー替わりになります▲



2 治具で固定しビスをセット。
ガイド穴にそって打ち込みます。



3 ビットが止まる位置までビスを
打ち込みます



斜め打ちビス

専用ビット

仕様: ステンレスSUS305J1ブロンズ色
寸法: 3.8mm×60mm
大箱: 1,000本 (小箱100本×10)
専用ビット2本付き/大箱
定価: 50,000円 (税別) (配送料別)



治具は、本品には含まれておりません
別途ご購入をお願いします。

【参考ビス本数】

(大きさ2.73m×3.64m(約10㎡)デッキ材長手方向を想定)
デッキ材に直行する大引きに対して斜め打ちビス2本
大引き間隔910mm・材巾 80の場合、平米あたり約33本使用
大引き間隔910mm・材巾 90の場合、平米あたり約29本使用
大引き間隔910mm・材巾130の場合、平米あたり約21本使用
大引き間隔910mm・材巾140の場合、平米あたり約19本使用

商品に関する
お問い合わせ

NICE ナイス株式会社

脱プラ・木質化R&Dセンター

〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1

E-mail: rdc@nice.co.jp TEL: 045-505-5040

- 製品の仕様は2024年6月現在のものです。
- 本リーフレットに掲載の価格は税別価格です。
また、配送費、搬入取り付け費は含まれておりません。
- 掲載の写真及びイラストは印刷のため実物と多少色・柄が異なることがあります。
- 掲載の内容・製品の仕様は、改良や資材の都合により、変更する場合があります。

2024.06